

自分事として声をあげたい 介護保険のこと

2023年11月21日、衆議院第一会館で行われた『このままでは保険“詐欺”になる～介護保険は崖っぷち～』の集会に参加してきました。「詐欺?!」とはどういう事?と思いながらドキドキの初参加でした。

集会は国から出された介護保険制度の改正案について介護保険に関わる様々な立場の方が一人ずつ発言をしていくという形で進められていました。とにかく皆が今回の改正案に疑問と怒りを持っており、どの方の発言も「その通りだ!」と聞いている私も熱くなっていました。

私たち訪問介護で関わってくる改正案の中の1つに、介護サービス利用料を1割負担から2割を負担にするというものがあります。物価高の今、負担額が増えれば、中には介護サービスの利用を控える方が出てきてしまうのではと心配されます。介護保険料を払っていても、肝心な時に使えない保険になってしまふのは困ります。“保険詐欺”改正案はこれだけではありませんが、今回2割負担化は令和5年末の介護給付費分科会の結論では先送りになりました。

私は普段介護の現場に出ているので、決められた制度の中でどのように良いサービスを提供し、どのように生活を支えられるかということを考えています。制度については自分では変えられないから「こんな制度困るのに」と思っても声をあげることは正直あまりしてこなかったと思います。えんには物申す代表が常に利用者さん、職員のことを考え戦い続けてくれているので、どこかで「お任せ」の気持ちがあったからです。

今回、ナマで皆さんのが熱い発言を聞き、今は介護する側の私もいざれ介護保険を利用する立場になる。「自分事」としてしっかり考え、声を上げていかないと何も変わらないと思いました。

エイエイ、オー!!

(ケアサポートえん／桑原美香)

